

あきる野市子育て支援アンケート調査(小学校就学児)

ご記入にあたってのお願い

1. 問1から問33までは、封筒の宛名のお子さんの保護者の方が、お子さんについてお答えください。「あなた」とはアンケートに回答される方を表します。
2. 問34から問41までは、封筒の宛名のお子さんご本人が、自分自身のことについてお答えください。
3. 回答は、あてはまる数字・記号に○をつけていただく場合、数字を記入していただく場合、()内に具体的な内容をご記入いただく場合があります。また、設問によって○をつける数が異なりますので、注意書きに沿ってご記入ください。
4. ご記入いただいたアンケートは、令和6年1月 日()までに、同封の返信用封筒に入れ、お近くの郵便ポストにご投函ください。切手は必要ありません。

1 封筒の宛名のお子さんご家族の状況についてうかがいます

問1 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。(「○」は1つ)

- | | | |
|-------|-------|-----------|
| 1. 母親 | 2. 父親 | 3. その他() |
|-------|-------|-----------|

問2 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。(「○」は1つ)

- | | |
|-----------------|------------------|
| 1. 配偶者・パートナーがいる | 2. 配偶者・パートナーはいない |
|-----------------|------------------|

問3 お住まいの地区はどちらですか。(「○」は1つ)

- | | | |
|---------|---------|---------|
| 1. 第1地区 | 2. 第2地区 | 3. 第3地区 |
| 4. 第4地区 | 5. 第5地区 | 6. 第6地区 |

【第1地区】雨間、野辺、小川、小川東一丁目～三丁目、二宮、二宮東一丁目～三丁目、平沢、平沢東、平沢西、切欠、秋留一丁目～五丁目

【第2地区】草花、菅生、瀬戸岡、原小宮、原小宮一丁目・二丁目

【第3地区】引田、淵上、上代継、下代継、牛沼、油平、秋川一丁目～六丁目

【第4地区】山田、上ノ台、網代、伊奈、横沢、三内

【第5地区】五日市、小中野、小和田、留原、高尾、館谷、入野、深沢、館谷台

【第6地区】戸倉、乙津、養沢

問4 宛名のお子さんの生年月月をご記入ください。(数字は一枠に一字)

宛名のお子さんの生年月

平成 ・ 令和 年月生まれ

問5 宛名のお子さんに兄弟姉妹はいますか。「いる」場合は、お子さんの人数及び一番下の子の年齢もお答え下さい。(「○」は1つ。数字は一枠に一字)

- | | |
|---|--------|
| 1. いる ⇒ ①お子さんの人数(宛名のお子さんを含む) <input type="text"/> 人 | 2. いない |
| ②一番下の子の年齢(令和5年4月1日時点) <input type="text"/> 歳 | |

問6 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)を主に行っているのはどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。(「○」は1つ)

- | | | |
|----------|-----------|---------|
| 1. 父母ともに | 2. 主に母親 | 3. 主に父親 |
| 4. 主に祖父母 | 5. その他() | |

2 子どもの育ちをめぐる環境についてうかがいます

問7 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。(あてはまるものすべてに「○」)

1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる
2. 緊急時又は用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる
3. 日常的に友人・知人にみてもらえる
4. 緊急時又は用事の際には友人・知人にみてもらえる
5. いずれもない

問8 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)をする上で、気軽に相談できる人や場所がありますか。「○」は1つ

1. いる/ある
2. いない/ない

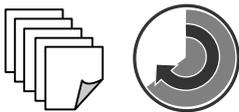
問8-1 お子さんの子育て(教育を含む)をする上で、気軽に相談できる人や場所は、誰(どこ)ですか。(あてはまるものすべてに「○」)

- | | |
|-------------------|-----------------------|
| 1. 祖父母等の親族 | 10. 子ども家庭支援センター母子保健係 |
| 2. 友人・知人 | 11. 学童クラブ・児童館 |
| 3. 近所の人 | 12. 幼稚園や保育所などの教育・保育施設 |
| 4. 保健師 | 13. 障がい者支援課 |
| 5. 学校の先生 | 14. 障害者基幹相談支援センター |
| 6. 民生委員・児童委員 | 16. 教育相談所 |
| 7. かかりつけの医師 | 16. 教育支援室(せせらぎ教室) |
| 8. 子育て支援総合窓口 | 17. その他() |
| 9. 子ども家庭支援センター相談係 | |

3 宛名のお子さんの保護者の就労状況についてうかがいます

この項目に出てくる「フルタイム」「パート・アルバイト等」とは

■フルタイム



1週5日程度・1日8時間
程度の就労



■パート・アルバイト等

フルタイム以外の就労

問9 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況(自営業、家族従事者を含む)をお答えください。(母親又は父親のそれぞれにつき「○」は1つ)

※母子家庭の方は父親の欄、父子家庭の方は母親の欄の記入は不要です。

母親	父親	
1	1	就労している(フルタイム)
2	2	就労している(フルタイム)が産休・育休・介護休業中
3	3	就労している(パート・アルバイト等)
4	4	就労している(パート・アルバイト等)が産休・育休・介護休業中
5	5	以前は就労していたが、現在は就労していない
6	6	これまで就労したことがない

問9-1 宛名のお子さんの保護者の就労に係る以下の事項についてお答えください。(時間は24時間制で一枠に一字)

※就労日数、就労時間、家を出る時間、帰宅時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。

※産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

	母親 (問9「母親」で「1」～「4」に「○」)	父親 (問9「父親」で「1」～「4」に「○」)
①1週当たりの就労日数	<input type="text"/> 日	<input type="text"/> 日
②1日当たりの実就労時間(残業時間を含む)	<input type="text"/> <input type="text"/> 時間	<input type="text"/> <input type="text"/> 時間
③家を出る時間(自営業、家族従業者の場合は開始時間)	<input type="text"/> <input type="text"/> 時頃	<input type="text"/> <input type="text"/> 時頃
④帰宅時間(自営業、家族従業者の場合は終業時間)	<input type="text"/> <input type="text"/> 時頃	<input type="text"/> <input type="text"/> 時頃

問9-2 フルタイムへの転換希望はありますか。(それぞれ「○」は1つ)

母親 (問9「母親」で「3」又は「4」に「○」)	父親 (問9「父親」で「3」又は「4」に「○」)	
1	1	フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
2	2	フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3	3	パート・アルバイト等で就労を続けることを希望
4	4	パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい

問9-3 今後、就労したいという希望はありますか。(それぞれ「○」は1つ。数字は一枠に一字)

※「1」の「ア」(1年より先)に「○」をした方は、お子さんが何歳になったら就労したいと考えているか年齢もご記入ください。

母親(問9「母親」で「5」又は「6」に「○」)	父親(問9「父親」で「5」又は「6」に「○」)
1. ある ⇒【希望時期】(「○」は1つ) ア. 1年より先、一番下の子どもが <input type="text"/> <input type="text"/> 歳になったところに就労したい イ. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい 2. ない	1. ある ⇒【希望時期】(「○」は1つ) ア. 1年より先、一番下の子どもが <input type="text"/> <input type="text"/> 歳になったところに就労したい イ. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい 2. ない

問9-3-1 希望する就労形態はどちらですか。(それぞれ「○」は1つ。数字は一枠に一字)

※「2. パート・アルバイト等」に「○」をした方は、就労したい日数・時間もご記入ください。

母親	父親
1. フルタイム 2. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外) ⇒【希望する労働時間等】 1週当たり <input type="text"/> 日、 1日当たり <input type="text"/> <input type="text"/> 時間	1. フルタイム 2. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外) ⇒【希望する労働時間等】 1週当たり <input type="text"/> 日、 1日当たり <input type="text"/> <input type="text"/> 時間

4 宛名のお子さんの病気の際の対応についてうかがいます

問 10 この1年間に、宛名のお子さんが病気やケガで学校に行けなかったことはありましたか。(「○」は1つ)

1. あった

2. なかった

問 10-1 その場合の対処方法はどれですか。それぞれの日数もお答えください。
(あてはまるものすべてに「○」。数字は一枠に一字)

	過去一年間の日数
1. 父親が休んだ	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
2. 母親が休んだ	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
3. (同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
4. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
5. 病児・病後児保育を利用した	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
6. ベビーシッターを利用した	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
7. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
8. ファミリー・サポート・センターを利用した	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
9. その他 ()	<input type="text"/> <input type="text"/> 日

■病児・病後児保育とは

お子さんが病氣中や病氣の回復期にあり、幼稚園・保育所・小学校等で集団生活を送ることが出来ず、保護者の方が仕事を休めないなどの事情により、家庭での保育を行うことが困難なとき、一時的にお子さんをお預かりして、ご家族に代わり、専門の保育士・看護師による保育看護を行う事業です。

あきる野市では、病氣中または病氣の回復期にある生後6か月から小学校3年生(9歳)までの児童を対象に「秋川流域病児・病後児保育室 ぬくもり」で実施しています。

【利用時間】8:00~18:00(月~金)

【利用料】1人当たり 1日2,000円

問 10-1-1 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思いますか。「利用したいと思う」場合は、日数もお答えください。(「○」は1つ。数字は一枠に一字)

※ 病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけの医師等の受診が必要となります。

1. 利用したいと思う ⇒ 日

2. 利用したいとは思わない

問 10-1-1-1 利用したいとは思わない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに「○」)

- | | |
|------------------------------|----------------|
| 1. 病児・病後児を他人にみてもらうのは不安 | 4. 事業の利用に不安がある |
| 2. 事業の利便性(立地や利用可能な時間など)がよくない | 5. 利用料がかかる・高い |
| 3. 父親又は母親が仕事を休んで対応する | 6. その他() |

5 宛名のお子さんの不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用についてうかがいま

問 11 この1年間に、宛名のお子さんについて、私用、父親又は母親の通院、不定期の就労等の目的で不
定期に利用している事業はありますか。また、「1」、「2」に「○」をした場合はその日数を、「3」に「○」をした場
合は、下表「選択肢記号の内容」を参照の上、その理由をお答えください。

	利用状況(①~④の各項目につき該当するすべてに「○」、数字は一枠に一字)		
	利用した	利用しなかったが できなかった	利用しようと思わなかった
①ファミリー・ サポート・センター	1 ⇒ □ □ 日程度	2 ⇒ □ □ 日程度	3 ⇒[理由](該当するすべて「○」) [アイ ウ エ オ カ キ ク]
②子ども ショートステイ	1 ⇒ □ □ 日程度	2 ⇒ □ □ 日程度	3 ⇒[理由](該当するすべて「○」) [アイ ウ エ オ カ キ ク]
③ベビーシッター	1 ⇒ □ □ 日程度	2 ⇒ □ □ 日程度	3 ⇒[理由](該当するすべて「○」) [アイ ウ エ オ カ キ ク]
④その他 ()	1 ⇒ □ □ 日程度	2 ⇒ □ □ 日程度	3 ⇒[理由](該当するすべて「○」) [アイ ウ エ オ カ キ ク]

選択肢記号の内容 (利用していない理由)

※ここには「○」をしないでください。上の欄に「○」をしてください。

ア. 特に利用する必要がない	オ. 利用料がかかる・高い
イ. 利用したい事業が地域にない	カ. 自分が事業の対象者になるのかわからない
ウ. 事業の利用に不安がある	キ. 事業の利用方法(手続等)がわからない
エ. 事業の利便性(立地や利用可能な時間など)がよくない	ク. その他

■子どもショートステイとは

保護者が出張、疾病、冠婚葬祭、その他育児疲れの時などにお子さんを施設でお預かり(宿泊可)するサービスです。

【対象】小学校就学前までの乳幼児 【利用期間】 1回の利用につき7日以内

【利用料】 1人当たり 11時間未満 3,000円、11時間以上 4,000円

※ファミリー・サポート・センターについては、送付状裏面の「教育・保育事業一覧」参照

問 12 宛名のお子さんについて、私用、父親又は母親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい不
定期に問 11 の事業を利用したいですか。「利用したい」場合はその日数もお答えください。

(「○」は1つ。数字は一枠に一字)

※事業の利用には、一定の利用料がかかります。

1. 利用したい	計 □ □ 日
【内訳】(あてはまるものすべてに「○」)	
ア. 私用(買物、子ども(兄弟姉妹を含む)や父親・母親の習い事等)、リフレッシュ目的	□ □ 日
イ. 学校行事、子ども(兄弟姉妹を含む)や父親・母親の通院 等	□ □ 日
ウ. 不定期の就労	□ □ 日
エ. その他 ()	□ □ 日
2. 利用する必要はない	

問 15 宛名のお子さんが小学校の低学年(1～3年生)又は高学年(4～6年生)のときに、主に放課後(平日の小学校終了後)に以下の場所(事業)を利用したいですか。(時間は 24 時間制で一枠に一字)

※宛名のお子さんが小学校高学年(4～6年生)の場合は、「小学校低学年(1～3年生の間)」へのご記入は不要です。
 ※事業の利用には、一定の利用料がかかるものもあります。下記の事業説明を参考に回答ください。

	小学校低学年(1～3年生)の間 ↓(①～⑤のそれぞれにつき「○」は1つ)	小学校高学年(4～6年生)の間 ↓(①～⑤のそれぞれにつき「○」は1つ)
①学童クラブ	1. 利用したい ⇒週 <input type="text"/> 日、下校から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで 2. 利用希望はない	1. 利用したい ⇒週 <input type="text"/> 日、下校から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで 2. 利用希望はない
②放課後 子ども教室	1. 利用したい ⇒週 <input type="text"/> 日、下校から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで 2. 利用希望はない	1. 利用したい ⇒週 <input type="text"/> 日、下校から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで 2. 利用希望はない
③児童館	1. 利用したい ⇒週 <input type="text"/> 日、下校から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで 2. 利用希望はない	1. 利用したい ⇒週 <input type="text"/> 日、下校から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで 2. 利用希望はない
④ファミリー ・サポート ・センター	1. 利用したい ⇒週 <input type="text"/> 日、下校から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで 2. 利用希望はない	1. 利用したい ⇒週 <input type="text"/> 日、下校から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで 2. 利用希望はない
①放課後デイ サービス	1. 利用したい ⇒週 <input type="text"/> 日、下校から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで 2. 利用希望はない	1. 利用したい ⇒週 <input type="text"/> 日、下校から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで 2. 利用希望はない

■放課後子ども教室とは

子どもたちが安全で安心できる放課後の活動場所を提供する事業です。学校の施設等を利用し、地域の方などにご協力をいただきながら実施しています。あきる野市では、東秋留小学校、多西小学校、西秋留小学校、屋城小学校、南秋留小学校、一の谷小学校、草花小学校、五日市小学校の8校で実施しています。

【対象】各小学校の1年生～6年生

【利用時間】毎週水曜日 放課後～16:00

(学校休業日は除きます。学校行事等の理由で中止になる場合もあります。)

■児童館とは

子どもたちに健全な遊び場の提供、仲間づくりや行事等を行っています。

【対象】0歳～18歳未満(乳幼児または配慮が必要な方は、保護者の付き添いが必要です。)

【利用時間】平日・土曜日: 9:00～17:30

■ファミリー・サポート・センターとは

地域において、育児の援助をしてほしい方(依頼会員)と育児の援助をしたい方(提供会員)が会員となり、地域の中で助け合いながら子育ての援助活動をする会員組織です。幼稚園や保育所、学童クラブへの送迎やその前後の預かりなどご利用いただけます。

【対象】(依頼会員)生後57日から小学校6年生までの子どもの保護者

【利用時間】6:00～22:00

【利用料】1人当たり 1時間 700円～900円

■放課後等デイサービスとは

放課後または休日に、生活能力向上のために必要な訓練、社会との交流の促進などを行います。

【対象】障がいのある小学校1年生～高校3年生

【利用時間】施設により異なります

【利用料】世帯の収入により負担上限額が設定されています

問 16 宛名のお子さんが小学校の低学年(1～3年生)又は高学年(4～6年生)のときに、土曜日や長期休業期間に学童クラブを利用したいですか。「利用したい場合」は、その時間帯もお答えください。(時間は24時間制で一枠に一字)

	小学校低学年(1～3年生)の間 ↓(①、②のそれぞれにつき「○」は1つ)	小学校高学年(4～6年生)の間 ↓(①、②のそれぞれにつき「○」は1つ)
①土曜日	1. 利用したい ⇒ □ □ 時から □ □ 時まで 2. 利用する必要はない	1. 利用したい ⇒ □ □ 時から □ □ 時まで 2. 利用する必要はない
②長期休業期間	1. 利用したい ⇒ □ □ 時から □ □ 時まで 2. 利用する必要はない	1. 利用したい ⇒ □ □ 時から □ □ 時まで 2. 利用する必要はない

問 17 宛名のお子さんは、地域活動やグループ活動などへ参加したことがありますか。(○は1つ)

1. 参加したことがある・参加している	2. 参加したことはないが、今後は参加させたい
3. 参加したことも参加する予定もない	4. 身近な地域の活動やグループ活動について知らない

問 18 宛名のお子さんは、平日の放課後の時間を、主にどのような場所で過ごしていますか。(「○」は1つ)

1. 自宅	7. 児童館
2. 祖父母宅や保護者の友人・知人宅	8. ファミリー・サポート・センター
3. (宛名のお子さんの)友人宅	9. 放課後等デイサービス
4. 習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	10. 公園や広場
5. 学童クラブ	11. その他()
6. 放課後子ども教室	12. わからない

問 19 宛名のお子さんがよく利用する公共施設は何ですか。(あてはまるものすべてに「○」)

1. 図書館	4. 体育施設	7. その他()
2. 児童館	5. 小学校の校庭・体育館	8. 利用していない
3. 公園	6. 公民館	

問 20 身近な地域で子ども同士が交流等を行える場ができる場合、どのようなものが望ましいとお考えですか。(あてはまるものすべてに「○」)

1. 子どもに遊びを教えたり、しつけをしたりしてくれる場
2. 放課後などに集って、子ども同士で自主活動などができる場
3. 子どもが土日に活動したり遊んだりできる場
4. 子どもが悩みを相談できる場
5. その他()
6. 分からない

7 地域とのかかわりについてうかがいます

問 21 あなたは、普段、ご近所の人との程度の付き合いがありますか。(「○」は1つ)

- | | |
|-------------------|---------------------------|
| 1. ほとんど顔も知らない | 2. 顔は知っているが、声をかけたりしたことはない |
| 3. 顔をあわせればあいさつをする | 4. 家族間で親しい交流がある |

問 22 あなたは、地域活動(PTA、青少年健全育成地区委員会、子供会等)に参加していますか。(「○」は1つ)

1. 現在参加しており、今後も参加するつもりである
2. 現在参加しているが、今後は参加するつもりはない
3. 現在は参加していないが、今後機会があれば参加したい
4. 現在は参加しておらず、今後も参加するつもりはない

問 22-1 現在参加していない理由、今後参加するつもりがない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに「○」)

- | | |
|------------------------|------------------|
| 1. 活動の情報や参加方法を知らないから | 5. 人間関係がわずらわしいから |
| 2. 身近な場所で参加できる活動がないから | 6. 特に必要を感じないから |
| 3. 活動に参加する余裕や時間がないから | 7. その他() |
| 4. 気軽に参加したり、やめたりできないから | |

問 23 子育てに関して、地域の人にどのようなことを望みますか。(あてはまるものすべてに「○」)

1. 子どもや親子連れに対して気軽にあいさつしたり声をかけてほしい
2. 子どもが危険なことや悪いことをしたときには注意してほしい
3. 話し相手や相談相手になってほしい
4. 用事があるときなどに子どもを預かってほしい
5. 家事や子どもの世話を手伝ってほしい
6. 子どもと一緒に遊んだり、絵本を読んだりしてほしい
7. 親子で気軽に参加できるイベント等を企画・運営してほしい
8. 子育てに関してあまり干渉しないでほしい
9. その他()
10. 特にない

8 子育て全般についてうかがいます

問 24 あなたは「ヤングケアラー」*について知っていますか。(「○」は1つ)

*「ヤングケアラー」とは、本来大人が担うと想定されている家事や家族の世話などを日常的に行っている子どものことを言います。

- | | | |
|-------------|----------------------------|-------------|
| 1. 内容を知っている | 2. 言葉を聞いたことがあるが、意味はよく分からない | 3. 聞いたことがない |
|-------------|----------------------------|-------------|

問 24-1 あなたの周りにヤングケアラー(と思われる子)はいますか。(「○」は1つ)

1. いる(知っている)
2. その可能性のある子がいる(可能性のある子を知っている)
3. いない(知らない)

問 29-1 そのとき誰かに相談しましたか。(あてはまるものすべてに「○」)

1. 家族	11. 子ども家庭支援センター母子保健係
2. 祖父母等の親族	12. 学童クラブ・児童館
3. 友人・知人	13. 幼稚園や保育所などの教育・保育施設
4. 近所の人	14. 障がい者支援課
5. 保健師	15. 障害者基幹相談支援センター
6. 学校の先生	16. 教育相談所
7. 民生委員・児童委員	17. 教育支援室（せせらぎ教室）
8. かかりつけの医師	18. その他()
9. 子育て支援総合窓口	19. 誰にも相談しなかった（できなかった）
10. 子ども家庭支援センター相談係	

問 30 宛名のお子さんについて、現時点で気になることや心配なことはありますか。次の①から⑨のそれぞれについて1つずつ「○」をしてください。

気になること、心配なこと	ない	時々ある	よくある
①言葉の遅れ 例) 発音がはっきりしない、知っている言葉が少ない 等	1	2	3
②運動面の遅れ 例) 歩行が不安定 等	1	2	3
③生活の基本動作 例) 衣類の着脱、トイレ、就寝時間が遅い 等	1	2	3
④食事 例) アレルギー、偏食、食べるのに時間がかかる 等	1	2	3
⑤性格 例) 怒りっぽい、不安を感じやすい 等	1	2	3
⑥心理的な不安定、突発的な振る舞い 例) 些細なことで泣く、ある状況にとっても怖がる、パニックを起こす 等	1	2	3
⑦行動 例) 落ち着きがない、集団行動を取れない 等	1	2	3
⑧友人関係 例) 友人と上手く遊べない、友達を作るのが苦手 等	1	2	3
⑨小学校との関係 例) 先生の指導、いじめ、学習環境に馴染めない 等	1	2	3

問 31 あなたの生活の中で、現在、優先度が1番高いのはどれですか。また、希望として優先度を1番高くしたいのはどれですか。(現在又は今後の希望のそれぞれにつき「○」は1つ)

現在	今後の希望
1. 仕事を優先	1. 仕事を優先
2. 家事（育児）時間を優先	2. 家事（育児）時間を優先
3. プライベート時間を優先	3. プライベート時間を優先
4. その他()	4. その他()

問 32 あなたは、あきる野市に対し、どのような子育て支援サービスを充実して欲しいですか。(あてはまるものすべてに「○」)

1. 親子が安心して集まれる公園などの屋外の施設を整備する
2. 親子が安心して集まれる幼稚園や保育所、認定こども園の運動場の開放を増やす
3. 親子が安心して集まれるつどいの広場などの施設・サービスを整備・充実する
4. 子連れでも安心して出かけられるようオムツ替えや授乳のためのスペースづくり、歩道の段差解消などの「子育てのバリアフリー化」に取り組む
5. 子育てに困ったときの相談体制を充実する
6. 子育て支援に関する情報提供を充実する
7. 子育て中の親の仲間づくりや子育ての知識や技能の取得に役立つ親子教室の開催回数の増加と内容の充実を図る
8. 子育てサークル活動への支援を充実する
9. 保育所や学童クラブなどの子どもを預ける施設・サービスを増やす
10. 子どもの一時預かりなどの保育サービスを充実する
11. 専業主婦など誰でも気軽に利用できるNPOなどによる子育て支援サービスに対する支援を行う
12. 小児救急など安心して子どもが医療機関を利用できる体制を整備する
13. 子どもの安全を確保する対策を充実する
14. 子育ての講座など子育てについて学べる機会をつくる
15. 就学援助等の要保護・準要保護児童生徒への支援を充実する
16. 子どもの発育・発達や障害に係る相談や支援を充実する
17. ヤングケアラーに係る相談支援体制を整備する
18. 市営住宅の優先入居など住宅面での配慮や支援に取り組む
19. その他 ()
20. 特になし

問 33 その他、子育てに関して日頃感えていることや悩みごと、あるいはお子さんを育てている上で気をつけていること、あきる野市への要望事項等がありましたら、ご自由にお書きください。

◆ここからは、封筒のあて名のお子さんご本人にお聞きします。

問 34 あなたは、母親や父親又は身の回りの世話をしてくれる保護者の方と、ふだん主にどんなことを話していますか。(あてはまるものすべてに「○」)

- | | | |
|----------|------------------|--------------|
| 1. 学校のこと | 4. 最近の出来事 | 7. ほとんど話をしない |
| 2. 友達のこと | 5. 自分が興味を持っていること | |
| 3. 将来のこと | 6. その他() | |

問 35 あなたは、今、悩んでいることはありますか。(「○」は1つ)

- | | |
|-------|-------|
| 1. ある | 2. ない |
|-------|-------|

→問 35-1 それはどんなことですか。(あてはまるものすべてに「○」)

- | | | |
|------------------|--------------------|-------------|
| 1. 勉強や成績のこと | 6. 塾や習い事のこと | 11. 健康や体のこと |
| 2. 将来の進路や夢に関すること | 7. お金のこと | 12. いじめのこと |
| 3. 家族のこと | 8. 性や異性のこと | 13. その他 |
| 4. 友達のこと | 9. 自分の性格やくせのこと () | |
| 5. 学校のこと | 10. 自分の顔や見た目のこと | |

→問 35-2 誰かに相談しましたか。(あてはまるものすべてに「○」)

- | |
|--|
| 1. 母親 |
| 2. 父親 |
| 3. 両親以外の家族（兄弟姉妹、祖父母など） |
| 4. 友だちや先ばい |
| 5. 学校の先生（保健の先生、相談室の先生などを含む） |
| 6. 学童クラブや児童館の先生 |
| 7. 学習塾や習い事の先生 |
| 8. 電話やインターネットの相談室 |
| 9. SNS等のインターネットでのみ会っている友だち
(会ったことがあるが実際のつきあいはない場合も含む) |
| 10. スクールカウンセラー |
| 11. 医者、看護師 |
| 12. その他 |
| 13. 相談できる人がいない |
| 14. 相談できそうな人はいたが、相談しなかった |

問 36 あなたは、悩みや不安に思うことができたとき、家族や友だちなどの身近な人に話ができない場合に、どのようなところなら相談に行こうと思いますか。(あてはまるものすべてに「○」)

- | | |
|----------------------|------------------------------|
| 1. 親切・ていねいに聞いてくれるところ | 5. 自宅に地域のボランティア等が来てくれるところ |
| 2. 専門家や医者にご相談できるところ | 6. 家に近いところ |
| 3. 同じ悩みを持つ人と出会えるところ | 7. 用がなくても気軽に寄って自由にすごせるようなところ |
| 4. 自宅に専門家が来てくれるところ | 8. その他() |
| | 9. 分からない |

問 41 あなたは、あきる野市に対して、これからどんなことに力を入れてもらいたいと思いますか。(あてはまるものすべてに「○」)

1. 外で、遊びや自然を利用した体験ができる場所を増やす
2. 放課後や休日に、勉強や友だちとのおしゃべりなどで自由に過ごせる場所や施設を増やす
3. 体育館、運動場などのスポーツのできる場所や施設を増やす
4. ダンス、バンドや絵画、工作などの活動ができる場所や発表の機会を増やす
5. 中央公民館、あきる野ルピアや考古館、郷土館などで学びや体験ができる機会を増やす
6. 学校や生活などの色々な悩みについて気軽に相談できる場所や方法(電話、メール、SNS など)を増やす
7. 安心して外で遊んだり通学したりできるようにする
8. 赤ちゃんや小さな子どもたちとふれ合える機会を増やす
9. 地域の大人やお年寄りとの交流の機会を増やす
10. その他 ()
11. 特になし

以上でアンケートは終了です。ご協力頂き大変ありがとうございました。

同封の返信用封筒に入れ、**1月 日 ()**までに投函してください。切手を貼る必要はありません。